

みやしろオープンゼミ

進修館で『人間の街』を読む

Jan Gehl Cities for People

人が歩きたくなる街とは。

思わず立ち止まり、誰かと話したくなる場所とは。

心地よく過ごせる公共空間とは。

専門書ではありますが、
テーマは私たちが暮らす日常の
生活環境です。分かりやすい言葉で
書かれています。難しいところが
あれば、一緒に考えましょう！

デンマークの建築家、ヤン・ゲールの著作『人間の街ー公共空間のデザイン』
を読みながら、参加者のみなさんと一緒に考えます。

(北原理雄 訳)

会場は進修館。公共の息づく空間で読み、語り合いましょう。

まちづくりや建築、日々の暮らしの環境、学びや対話に関心のある方に参加
していただけたら嬉しいです。

専門知識がなくても大丈夫です。本を読んでもいなくても参加可能です。

2026年 9月4日(金)

18:30~20:30 (開場 18:15)

会場 : 宮代町立コミュニティセンター
進修館 2 階 ロビー

(埼玉県南埼玉郡宮代町笠原 1-1-1)

参加費 : 500 円 (会場費・資料代)

定員 : 12 名

申し込み: 右上の QR コードからお願い
します。



★『人間の街ー公共空間のデザイン』(鹿島出版会,
2014)をお持ちの方は当日ご持参ください。

今回は、序文・はしがき・第1章「人
間の次元」を扱います。

以下のような進行を予定しています。

●オープニング

主旨説明・参加者自己紹介

●『人間の街』第1章 要旨確認

ファシリテーターが担当

●語り合い

この本の興味深かったところ、気になったと
ころ、疑問に思ったところ。公共空間、日々の
暮らしとその環境等について語り合いましょう。

●クロージング

主催・ファシリテーター: 勝木祐仁(日本工業大学 建築学科)・長谷川知広(宮代町在住)

大学の中で日々探究されていること
を、地域の人たちが一緒に学び、語り
合える場があったら面白い。

日本工業大学で学ぶということは、
地域の人たちと出会い、対話し、学び
合うことでもあってほしい。

そんな思いから、オープンゼミを始
めます。

オープンゼミは、地域で暮らす人、
大学の学生・教員がともに語り合い、
学び合う場です。